

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)鳥取駅北口■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
C 建築物の環境品質								3.0
Q1 室内環境					0.40		-	3.6
1 音環境				2.6	0.15	3.2	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音				3.0	0.40	3.6	0.40	
1 開口部遮音性能		客室窓に遮音等級T-2以上を採用		3.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能					-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-	3.0	0.20	
1.3 吸音				1.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境				3.7	0.35	3.5	1.00	3.6
2.1 室温制御				4.5	0.50	4.1	0.50	
1 室温		冬期・夏期共に24℃の室温が実現可能な設備容量を確保		5.0	0.38	5.0	0.57	
2 外皮性能				3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		パッケージエアコンは全て個別に運転可能		5.0	0.38		-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境				2.7	0.25	3.8	1.00	3.5
3.1 昼光利用				4.2	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		共用部:5.0% 客室:2.68%		5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口					-		-	
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策				1.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光制御				1.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		室内の複数部分に対してリモコンで細かい照明制御ができる		3.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境				4.1	0.25	4.3	1.00	4.2
4.1 発生源対策				5.0	0.50	5.0	0.63	
1 化学汚染物質		天井裏を含むほぼ全面にF☆☆☆☆を使用している		5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気				2.0	0.30	3.3	0.38	
1 換気量		建築基準法で定める換気量の1.4倍以上の換気設備を採用		3.0	0.50	5.0	0.33	
2 自然換気性能		自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上			-	4.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.50	1.0	0.33	
4.3 運用管理				5.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視					-		-	
2 喫煙の制御		1階および共用部は禁煙、客室は喫煙階と禁煙階で分離、壁は天井裏まで達せしめる		5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	2.9
1 機能性				3.0	0.40	3.0	1.00	3.0
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性		LAN配線:カテゴリ5e(1Gbps)			-	1.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応					-	5.0	0.50	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観					-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース					-		-	
3 内装計画				3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理				3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30		-	3.2
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.8	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		アルミ製金属パネル(40年)、花崗岩(60年)、磁器タイル(40年)		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				5.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水VP(B)、排水VP(B)、EIは不使用		5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-	
2.4 信頼性				3.0	0.20		-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20		-	
3 電気設備				3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備				3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性		3.0	0.30	2.4	1.00	2.5
3.1 空間のゆとり						
1	階高のゆとり	-	-	1.8	0.50	
2	空間の形状・自由さ	-	-	1.0	0.60	
3.2 荷重のゆとり						
3.3 設備の更新性						
1	空調配管の更新性	3.0	1.00	-	-	
2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性	3.0	0.20	-	-	
4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性	3.0	0.10	-	-	
6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30	-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上	2.0	0.50	-	-	
LR 建築物のエネルギー消費性能						
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	2.9
1 建物外皮の熱負荷抑制		2.6	0.20	-	-	2.6
2 自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		2.6	0.50	-	-	2.6
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング	3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制	3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価		-	-	-	-	
4.1	モニタリング	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護		3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水		3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		3.1	0.60	-	-	3.1
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.14	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		-	-	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.29	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		3.0	0.29	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		4.0	0.29	-	-	
断熱材(カネライトフォーム同等品)						
躯体と仕上材は容易に分別可能						
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.6	0.20	-	-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用		4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.5	0.70	-	-	
1	消火剤	-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	4.0	0.50	-	-	
3	冷媒	3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		3.4	0.33	-	-	3.4
2 地域環境への配慮		2.9	0.33	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止		5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制	2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音	3.0	1.00	-	-	
2	振動	-	-	-	-	
3	悪臭	-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制	3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制	-	-	-	-	
3	日照障害の抑制	3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-	